



# 電気現場の作業安全と感染症への備え

セリングビジョン(株)

## 1. 電気作業現場の作業安全のために

送電線・配電線をはじめ屋外での作業を正確適切に実施するにあたり、現場の作業安全の徹底は、欠くことのできないことです。特に、夏季を迎える炎天下・雨天時の作業に配慮するだけでなく、新型インフルエンザ対策・感染症対策、さらには有事の際の事業継続計画（BCP）の策定も各企業に求められます。

## 2. 感染症への備え

### (1) 感染症とは

感染症とは、環境中の大気、水、土壤、動植物（人も含む）などに存在する病原性の微生物が、人の体内に侵入することでき起きます。私たちの身の回りには、常に目に見えない多くの微生物（細菌、ウイルス、真菌（カビ）、酵母等）が存在しています。

(2) 主な感染症の種類  
職場や日常生活で感染が拡大することを想定しておかなくてはならないものには、次のようなものがあります。

〈主な感染症〉  
季節性インフルエンザ・感染性胃腸炎（ノロウイルス）・風疹・麻疹・鳥インフルエンザ・MERS（中東呼吸器症候群）・デング熱・ジカ熱

2013年3月31日に中国政府が、鳥インフルエンザ（H7N9ウイルス）の人への感染を発表して以降、特に中国を中心とした世界で急激な増加が見られます。今年5月9日現在の累計で感染者数1,439名、死亡者545名で、死亡率は37.8%にも及びます。  
また今年に入ってから、患者数は523名で死亡者は211名、死亡率は40.3%とさらに死亡率が上昇しており、大変心配な状況です。現在、持続的なヒト～ヒト感染は認められていませんが、いつ強い感染力を持つヒト～ヒトの新型インフルエンザに変異するか、予断を許さない状況にあるといえます。世界的な大流行（パンデミック）も見据え、国のがんばりでは、重症度は想定できないものの、感染者は人口の4分の1である3,200万人とも言われています。

## 3. パンデミック対策

こうしたことから、パンデミック対策として、社会生活が維持されるよう、各企業もリスク管理の一環として、感染症や有事の際に応じたため事業継続計画（BCP）を策定する企業が増えています。最も大切なのは、職場で感染症が発生した際に社員がどのように行動するか、具体的な行動計画を作成し、

訓練を通じて、周知徹底されていることです。そして、その対策に欠かせない備蓄用品がしっかりと備えられているでしょうか。感染症一つでも、必要な備品は異なっていますし、万全の対策が必要です。

弊社も、BCPの作成をお手伝いいたしましたのでご相談ください。

## 4. セリングビジョンが提供する安全・危機管理対策製品

(1) 熱中症対策保冷ベスト  
・背中・脇下を冷やすことで、炎天下の作業を快適にする保冷ベスト  
・長時間保冷で4時間以上使用可能、保冷剤は繰り返し使用できる  
・冬は保冷剤の代わりに市販のカイロを入れて暖かく快適作業

## (2) 防御マスクZ

・超微粒子防護仕様（特殊3層構造）の新開発マスク  
・ウイルス、PM2.5、花粉をシャットアウト  
・平型マスクで初めて3方向遮断スパンジウムを採用、顔の形状にフィットし、マスク内部への微粒子・汚染物質の侵入を防ぐ  
・米国NIOSH（国立労働安全衛生研究所）N95基準に合格、H7N9鳥イン



レインコート型防護服

防護マスク

熱中症対策保冷ベスト

レインコート型防護服

防護マスク

熱中症対策保冷ベスト

フルエンザウイルス実装遮断耐久試験でも60分をクリア、米国ASTM規格（世界最大規模の標準化団体）F2101-07/FE99.9%を達成

(3) レインコート型防護服  
・大震災や有事等、万一对する備蓄に重要な、頭から脚まで全身を保護する商品、雨天・悪天候でも安心。オールウェザーフィットのレインコート型防護服スムーズに動ける全天候型、身体保護に重要な、頭から脚まで全身を保護・繰り返しの着用が可能（雨天でも乾かしてまた使用できる）

・東日本大震災の福島第一原子力発電所の除染作業服として採用  
・信頼のおける調査機関「カケンテスセンター」において、耐久性、性能等の試験結果（エビデンス）を取得

【問い合わせ先】  
セリングビジョン㈱

TEL 03-5251-3101 FAX 03-5251-6020  
<http://www.sg-vn.com>